

9 化学物質環境実態調査結果

【令和2年度調査結果】

(1) 初期環境調査

① 水質 (単位: ng/L)

物質名		犀川河口 (金沢市)	検出下限値
1	アンピシリン	*0.096	0.12
2	イマザリル	nd	3.9
3-1	クロフィブラート	nd	28
3-2	クロフィブリン酸	nd	33
4	ヘキサクロロエタン	nd	0.55
5	ベンゾフェノン-4(別名: 2-ヒドロキシ-4-メトキシベンゾフェノン-5-スルホン酸)	24	16
6-1	ベンラファキシン	4.8	0.24
6-2	O-デスメチルベンラファキシン	-	6.0
7	メタクリル酸2-エチルヘキシル	nd	12

② 大気 (単位: ng/m³)

物質名	県保健環境センター (金沢市)			検出下限値
	検体1	検体2	検体3	
1 1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン(別名:1,3,5-トリスグリシジル-インシアムル酸)	nd	nd	nd	0.039
2 リン酸ジメチル=2,2-ジクロロビニル(別名:ジクロロボス)	nd	nd	nd	0.63

(2) 詳細環境調査

① 水質 (単位: ng/L)

物質名		犀川河口 (金沢市)	検出下限値
1	アニリン	57	14
2-1	[(3-デカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	1.2	0.35
2-2	[(3-ドデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	16	2.6
2-3	[(3-テトラデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	3.4	2.8
2-4	[(3-ヘキサデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	0.77	0.76
2-5	[(3-オクタデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	0.56	0.24
2-6	(Z)-{[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオ}アセタート	nd	0.091
3-1	オクタメチルシクロテトラシロキサン	14	2.7
3-2	デカメチルシクロペンタシロキサン	77	4.3
3-3	ドデカメチルシクロヘキサシロキサン	9.8	2.3
4	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル(別名:フェノブカルブ又はBPMC)	3.0	0.052

② 底質 (単位: ng/g-dry)

物質名	犀川河口 (金沢市)			検出下限値
	検体1	検体2	検体3	
1-1 [(3-デカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	nd	0.24
1-2 [(3-ドデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	nd	5.0
1-3 [(3-テトラデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	nd	0.94
1-4 [(3-ヘキサデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	nd	0.19
1-5 [(3-オクタデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	nd	0.095
1-6 (Z)-{[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオ}アセタート	nd	nd	nd	0.020
2-1 N,N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)	nd	nd	nd	0.34
2-2 N,N-ジメチルジチオカルバミン酸	nd	nd	nd	1.3

③ 生物 (単位: ng/g-wet)

物質名	能登半島沿岸ムラサキイガイ			検出下限値
	検体1	検体2	検体3	
1-1 オクタメチルシクロテトラシロキサン	nd	nd	nd	0.79
1-2 デカメチルシクロペンタシロキサン	1.7	1.5	1.4	1.3
1-3 ドデカメチルシクロヘキサシロキサン	nd	nd	nd	0.78

(3) モニタリング調査

① 水質 (単位: pg/L)

	物質名	犀川河口 (金沢市)	検出下限値
1	PCB類(総量)	400	※19
2	HCB(ヘキサクロロベンゼン)	21	2.0
3	クロルデン類(総量)	200	※18
4	ヘプタクロル類(総量)	17	※7
5	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	2,200	80
6	ペルフルオロオクタタン酸(PFOA)	7,600	90
7	ペンタクロロベンゼン	12	3
8	ヘキサクロロブタ-1,3,-ジエン	nd	100
9	短鎖塩素化パラフィン類(総量)	nd	※2,500
10	ジコホル	nd	13
11	ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)	960	60

② 底質 (単位: pg/g-dry)

	物質名	犀川河口 (金沢市)	検出下限値
1	PCB類(総量)	5,000	※8.2
2	HCB(ヘキサクロロベンゼン)	50	1.3
3	クロルデン類(総量)	410	※4.5
4	ヘプタクロル類(総量)	tr(1.5)	※3.1
5	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	21	5
6	ペルフルオロオクタタン酸(PFOA)	37	8
7	ペンタクロロベンゼン	60	0.4
8	ヘキサクロロブタ-1,3,-ジエン	nd	30
9	短鎖塩素化パラフィン類(総量)	nd	※5,300
10	ジコホル	nd	13
11	ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)	nd	6

③ 生物 (単位: pg/g-wet)

	物質名	能登半島沿岸 ムラサキガイ	検出下限値
1	PCB類(総量)	470	※31
2	HCB(ヘキサクロロベンゼン)	14	3
3	クロルデン類(総量)	630	※19
4	ヘプタクロル類(総量)	96	※15
5	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	tr(4)	5
6	ペルフルオロオクタタン酸(PFOA)	tr(5)	6
7	ペンタクロロベンゼン	9	3
8	ヘキサクロロブタ-1,3,-ジエン	tr(7)	13
9	短鎖塩素化パラフィン類(総量)	2,800	※2,800
10	ジコホル	nd	30
11	ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)	nd	5

④ 大気 (単位: pg/m³)

	物質名	県保健環境センター (金沢市)			検出下限値
1	PCB類(総量)	58			※1.8
2	HCB(ヘキサクロロベンゼン)	100			0.3
3	クロルデン類(総量)	59			※0.54
4	ヘプタクロル類(総量)	4.0			※0.34
5	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	4.2			0.3
6	ペルフルオロオクタタン酸(PFOA)	13			0.8
7	ペンタクロロベンゼン	66			0.17
8	ヘキサクロロブタ-1,3,-ジエン	2,300	2,700	3,300	30
9	短鎖塩素化パラフィン類(総量)	tr(400)			※500
10	ジコホル	tr(0.2)			0.5
11	ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)	2.4			0.3

[記号の説明]

* : 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿)

nd : 不検出

- : 欠測等

※ : それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値

tr : 検出下限以上定量下限未滿